



すぎの木通信

2022年10月20日(木) No. 143

発行：特定非営利活動法人しさわ
就労継続支援B型 ワークプラザすぎの木
☎ 0790-65-0170 FAX 0790-65-0177
〒671-2506 宍粟市山崎町宇野 319 番地

令和3年に退任されました前副理事長より皆様へのご挨拶文が寄稿されました

退任にあたって

平成4年11月11日、「宍粟すぎの木家族会」が、生まれました。「心の病」を家族に持つ人の会です。結成までには、山崎保健所の並々ならぬ働きかけがありました。

心の病を家族に持つ人を対象にした「家族教室」。心の病を持つ人を対象とした「デイケア」。そういう積み重ねの上に出来た会です。

☆ ちなみに、「兵家連」(兵庫県家族会連合会)は、昭和44年9月に、6つの家族会が集まって結成されています。

力の無い私ですが、初代会長に選ばれました。

平成15年、体調を崩し、役員会で後任の方をお願いしていたところ、当時、副会長をして下さっていた森木さんが、前田重孝さんを推薦して下さいました。会長をお願いしたところ快く引き受けて下さいました。前田さんは、山崎町会議員を何期か務められ、議長経験もしておられました。お顔も広く、細かいところまで気遣いの出来る方でした。その後、副会長さんも辞意を表明され、千種の清水さんと、森木さんが辞められました。後任に、馬島さんが、副会長に就任されました。

これで、家族会の後は大丈夫と思っていたところ、前田会長が、平成27年6月に亡くなられ、馬島副会長も、平成27年10月に亡くなられました。そこへ、兵家連より、来年度の理事を宍粟すぎの木家族会から出してほしいとの連絡。有志の方と相談したところ、「上垣さん、あんた、もう一度出たったら・・・」ということ。「まあ何とかいけるだろう」ということで、OKの返事をかえしました。そういうことがあって、家族会長も2度目の務めということになりました。

一方、NPO法人(営利を目的としない法人)のことですが、作業所運営にどうしても必要ということで、平成16年より、準備をはじめ、平成17年1月、総会を開いて、それまでの経過報告、その他、事業計画、予算案、役員決定等審議しました。私も、「すぎの木家族会」との関係で、副理事長に就任しました。

ほぼ30年、会員の皆様、社員の皆様、ご協力ご鞭撻有難うございました。

町・市・保健所・健康福祉事務所・市社会福祉協議会の皆様、ご指導ご支援有難うございました。

また、賛助会員・社員の方々、物心両面でのご支援有難うございました。

まだまだ申し上げたいことは、沢山ございますが、今回はこのあたりで失礼いたします。



上垣 迪雄



施設外就労先のぶどう園でブドウ狩りを楽しみました♪



10月4日(火) 施設外就労先のぶどう園でブドウ狩りを楽しみました。
とても甘く大粒なブドウで、とても美味しく頂きました。
みんないい笑顔でした。



生活訓練事業も楽しく実施しています



8月30日(火)
楽しい裁縫教室と
楽しい食育教室を
同日に行いました。



9月20日(火)
楽しい体操教室を
タオルを使って行
いました。

7月11日(月)
コロナ禍により自粛していた音楽
療法を約2年半ぶりに行いました。



編集後記 : 今回の通信は、コロナ禍で中止していたブドウ狩りを久しぶりに実施しました。採れたてのピオーネをみんな楽しそうにほおぼっていました。さすがに採れたては、新鮮で美味しかったです。これから寒くなりますが、すぎの木はお餅作業が本格化します。そして、おかきも順調に広まっています。お正月用のお餅の注文もお受けしておりますのでお気軽にお申しつけ下さい。(赤)